



人とのつながりは、「**地域のお宝**」で、お互い顔の見える関係から始まる支え合い活動です。サークル活動、趣味の仲間、ご近所さんとのお裾分け、お茶飲み仲間は、5年後、10年後の人生を豊かに過ごすための糧となります。

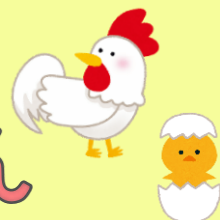
あなたの今のつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。

取材先

強戸地区



おもてなし上手の たまごのゆきちゃん



利子さん

ゆき江さん

**たまごのゆきちゃん
石塚ゆき江さん 91才**

ゆき江さんは若い頃に養鶏所を営んでいました。8千羽の鶏を飼い、卵を販売していました。昔は「たまごのゆきちゃん」と呼ばれていました。仕事中、少し手が空くと、お客さんを招き入れ、お茶のみをしていたそうです。9年前に旦那さんを亡くしてからひとり暮らしです。

須永利子さん 84才

利子さんもひとり暮らしです。ゆき江さんとは、若妻会からの付き合い。老人会や民生委員活動を同じ時期につとめました。

利子さんは、ゆき江さん宅へお茶のみに訪問するうちのひとり。「ゆき江さんの応援隊ですね。」と話すと、「私もここがあっていいよ。お互いさまのことが多いよ。」と話します。

ひとり暮らしで高齢になっても

住み慣れた地域で安心して暮らす

ゆき江さんを訪問する人は毎日います。午前、午後と人が入れ替わり立ち寄る場所です。91才と高齢になってもひとり暮らしをしていますが、その方たちが見守る体制となり、安心して暮らせる糧になっています。

お茶のみに来る仲間は、「お互いさま」と話します。訪問する側もゆき江さん宅がちょっとしたサロンになっていて、楽しいひと時を過ごします。

裏面に安心の糧と元気の秘訣をご紹介します→

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

石塚 ゆき江さんの暮らしぶり

☑ 介護保険サービスの利用

☑ ご近所さんたちとのつながり

ケアマネジャー
酒井です

若い頃からの
お付き合い
利子です

ホーム
ヘルパーです

ご近所の
登久枝です

長男夫婦の
秀明と定子
です

☑ 家族の理解

柏市に住む
長女正子です

ゆき江さんの**安心の糧**は、**さまざまつながり**！介護保険（部屋の清掃）を利用したり、ご家族の理解や支援の他、ご近所さんたちのお茶のみが人生の彩を添えます。おしゃべりひとつにしても、地域の情報交換だったり、励まし合いだったり。何より気の合う仲間は、楽しく笑い合えます。また、91才になっても**チャレンジ精神が旺盛、これも元気の秘訣**です。

ゆき江さんの元気の秘訣



書道

華道

水墨画

日記

畑仕事

★あなたの地域のお宝情報を募集しています！

身の回りのお宝を探しています。「私の近所ではこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけて合っている」など、あなたの地域のつながりを教えてください！情報をお持ちの方は右記お問い合わせまでお願いします！



詳しくはこちら

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係

〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549

TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229